

大垣市図書館だより

令和3年
3月号

<http://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>

〒503-0911 大垣市室本町5-51



図書館で暮らしを創ろう



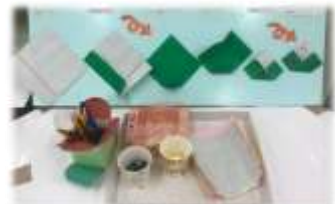
make your Life & our Culture !

作ってみよう
描いてみよう

大垣市立図書館の児童室では、毎月、季節の折り紙や絵の作品を作っていただけて飾る、「作ってみよう、描いてみよう」コーナーを作って皆さんの参加をお待ちしております。毎回たくさんの参加で、コーナーはいっぱいです。



1月は干支の「うし」を自由にぬっていただきました。児童室牧場には、たくさんのウシが放牧されました。



2月はひなまつり。折り紙で折って、顔と飾りを付けます。たくさんのお雛様が並びました。作り方もわかるようにしてます。



3月は、イースター・エッグです。どんなたまごの妖精があらわれるのかな？



歴史研究室

【大垣の読めるかな地名・なるほど地名⑩】

『青墓町（あおはかちょう）』

青墓町は、むかし「青墓」と書いて「あおはか」と読まれていました。青墓の字のほかに、青波賀・青冢・青塚・王墓などの字があったようです。「あおはか」という読みは、この地域にはいくつも古墳があり、美濃の国で最も大きな墓という意味の「大墓」、王様の墓という意味の「王墓」がもともっているといわれています。

「あおはかちょう」と読むようになったのは、昭和四十二年（一九六七）に大垣市青墓町となつてからだといわれています。

青墓町には、「粉糠山（こなかやま）古墳」や「遊塚（あそびづか）古墳群」、「八幡山（はちまんやま）古墳」などの古墳や照手姫伝説で知られる「照手姫水汲み井戸」、源氏ゆかりの里ともいわれる「朝長（ともなが）の墓」「旧圓興寺跡」の史跡があります。ぜひ、訪ねてみてくださいね。

出典…

『水都大垣の地名』

大垣市地名研究会・編

『青墓の史跡と伝説・民話』

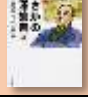
青墓の史跡を守る会・編

『大垣市史考古編』『大垣市史青墓編』

大垣市・編

『大垣市史』は大垣市電子図書館でも読むことができます。

展示のご案内

展示テーマ	本の紹介	内 容	場 所
病院の先生ありがとう		今とてもがんばっているお医者さんへ感謝の思いを込めて…いろんな病院の先生のお話を紹介します。	児童閲覧室
はるのおはなし		4月4日はイースターの日です。うさぎとたまごが出てくるおはなしを集めました。本の展示に合わせ、季節の製作は、イースターのたまごの模様付けです。	児童閲覧室
ありがとう、安野光雅さん		2020年12月24日に死去された安野さんは、たくさんの旅の絵本を書かれています。この機会に読んでみてください。	児童閲覧室
あま〜いお菓子と恋の季節		甘いお菓子と恋が連想されるこの季節に、お菓子を題材にした本や恋の物語の本を集めてみました。	YAコーナー
風邪予防しよう！		風邪対策には予防が一番効果的です。毎日の生活に気をつけて、万全の準備をして冬風邪を退治していきましょう。	生活情報コーナー
3.11 東日本大震災展		東日本大震災から10年経ちました。当時の貴重な記録写真の展示と、復興を願う人々の本。また、この経験を生かす防災についての本も展示します。	家族応援コーナー
癒し・ホッとするひととき		みてるだけでホッとする本、リラックスする手ほどの本を紹介します。	家族応援コーナー
大人のための常識・教養		常識やモラルに欠けた言動をしてしまう人にはなりたくありませんよね。教養を身につけて常識を見直してみませんか。	一般閲覧室
本のある風景		いつもそばに本がある。そんな風景を思い起こさせる作品を特集します。図書館や本屋が舞台の物語など、本にまつわる作品を集めてみました。	一般閲覧室
話題の歴史上人物 ～没後120年「福沢諭吉」～		幕末・明治の啓蒙思想家・教育者で、「学問のすゝめ」の著者として知られている福沢諭吉の関連本をご紹介します。	一般閲覧室
2020年度 受賞作品		第18回本屋大賞候補作が発表されました。本屋大賞の他にも様々な文学賞があります。この機会に読んでみてください。	上石津
春の新生活 お役立ち本		子どもの成長や、仕事の異動に伴って、生活リズムが変わる春。忙しくてもきちんと暮らすアイデアをお届けします。	上石津
春を迎えて		春を感じられる絵本や、開くだけでも春を楽しめる写真集や読み物を展示します。	墨俣



〔 気象災害とことわざ・3月 〕



春は風の強い季節です。春にはじめて吹く南寄りの風を「春一番」といいます。春到来の明るい便りと捉えられますが、強い風なので大きな災害をもたらすこともあります。

春一番など南風が強まった翌日は、かならず西風や北風に変わり、それもまた非常に強く吹きます。春の嵐のあとは、決まって冬の嵐がやってくるのです。

『春、南風が吹けば西へ廻って倍になる』

※出典：『気象災害から身を守る大切なことわざ』 弓木春奈/著

食材と昔の料理展 ～引札や和本に見る食の世界～

- 期間：1月6日(水)～ 3月25日(木)
- 場所：3階郷土資料室 展示コーナー

当時のレシピを解説し、レシピパンフレットを作りました。そのレシピに従って職員が実際に作ってみました(試食はありません)、感想は・・・！
みなさんも挑戦してみませんか。



あられとうふ
「霰豆腐」って知っていますか？



『豆腐百珍 全』は、天明2年(1782)に刊行され、「百珍物」の先駆けとなった、豆腐料理の専門書です。

3月 カレンダー

色塗りは休館日

大垣

日	月	火	水	木	金	土
2/28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12 大垣 ふるさと古文書講座 10:00～	13
14	15 大垣 郷土資料講座 13:30～	16	17	18	19	20 春分の日
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	4/1	4/2	4/3

上石津

日	月	火	水	木	金	土
2/28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	4/1	4/2	4/3

墨俣

日	月	火	水	木	金	土
2/28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	4/1	4/2	4/3

